



広報みまた

豊かな人生と老後を

9月15日は「敬老の日」

9月15日は敬老の日、そして21日まで「老人福祉週間」です。老後の生活が明るく、豊かであることは全ての人の真実の願いでありましょう。

私たちは家庭や地域社会において、としよりとよく話し合い、お互いの立場を理解し尊重し合って、平和な家庭、明るい社会をつくるように努めましょう。

としよりの人達も健康に留意され、いつまでもしあわせな生活がおくられることを心からお祈りします。

表紙は、毎日のように30~40の方が老人福祉センターにおとずれ、入浴や、中食後の余興などを楽しんでいるおとしよりの方たちです。



9/50

しめやかに慰霊祭

三股町立病院

町立病院は、この度、昭和五十一年の間に当病院に入院され不幸にも亡くなった方の慰霊祭を去る八月十一日、病院でしめやかに催した。

亡くなられた方は、町内十五名町外一名の十六柱で、その霊が祭られ、遺族をはじめ病院に勤務する全職員も参列して慰霊祭が厳しめに挙行された。

町長の弔辞に続いて院長の弔辞があり、ご家族の方も誠心誠意不眠不休の手厚い看護に尽されました。私どもも必ず全快されることを心から祈り最大の精魂をつくり一日も早く退院される日を待っていましたと弔辞が述べられた。

最後に遺族代表挨拶で、十六柱の故人もさつと満足し草葉の陰でよろこんでいるでしょうと涙ぐん



慰霊の前で焼香する看護婦

でお礼のことがありました。この慰霊祭は当病院開設以来始めての行事であり、しめやかなうちに終わりました。

先方をはじめ全職員は、霊前にぬかずき冥福をお祈りいたしました。

勝岡・餅原・田上線

本格的な舗装工事に着工

この路線は、失業対策事業で町内でも最も、簡易舗装として完成していましたが、しかし、最近の車の増加、大型化によって道巾が

移動役場開く

六月十日第五地区を皮切りに全地区公民館で移動役場が開かれました。

この移動役場は、町長以下三役並びに全課長が部落に向向いて、町民のみならずとひざを交え、昭和五十一年度の重点施策をお話しするとともに、みなさんの意見や要望をお聞きして、これからの町政発展にできるだけ多く反映させることを目的として開いたものです。各地区ともに、貴重な意見や要望が活発に出されました。

これからは、その貴重な要望等の一つ一つを整備して明るい住みよい町づくり



町民の声を町政に反映

鉄道立体交差と舗装工事進む

新馬場植木線

ただ今、都市計画事業の一環として、新馬場植木線の鉄道立体交差と舗装工事が進められています。この路線は下新馬場(十字路)から上植木(一万城線)に通ずる道路で延長一千四百メートル、昭和四十四年度から昭和四十九年度までの改良工事に引き続き、本年度は立体交差と舗装工事に着工したものです。

本年度の工事費六千万円で目下測図組によって工事が進められています。車道九メートルで両側に一・五メートルの歩道がそれぞれ設けられます。この事業完了は昭和五十一年度の予定であり、立体交差及び舗装化によって踏切によ



鉄道立体交差工事現場

であるので蓋の設置の強い要望がなされてきました。早速、昭和四十九年度から工事に着工し引続き本年度も延長三千八百九十九メートル、工事費八百二十四万で、すでに中原建設で工事が進められており、近く完成の予定、排水路は巾一・七メートルでその上に車道より一段高くて二・三メートルの蓋が設置され立派な



近く完成の都城北郷線歩道

歩道になります。今後は、排水路による事故の防止はもとより交通安全にも万全が期せられるでしょう。

歩道が近く完成

都城北郷線

この路線は、本町と都市市を結ぶバイパス路線で通都府線とよんであります。東都城駅(町体育館前)上植木間に長さ約八〇〇メー

トルに深い排水路があります。この区間は通行量が多く、通学路になっており事故が多発していました。町民の間からも排水路が危険

第一地区公民館

第一地区公民館は、去る八月三日、三股町立体育館で部落別対抗のバレーボール大会を開きました。

当日は四チームが参加して熱戦を繰り広げました。

この大会の目的は、公民館活動の意識の向上と親睦を図り、更には日頃運動不足がちな皆さんの健康増進がねらいであります。

男女の混成チームでたれにでも手軽に出来るスポーツで、時には腰を伸ばすことも必要なことであり、昨年から公民館活動の一つに取り入れられたスポーツであります。応援にかけつけた部落民からボールを追う選手に盛んな声援が飛んでおり楽しい一日を過ごしました。

今後とも尚一層スポーツを通じて楽しんでいただき公民館活動が地区民縁ぐるみで発展することを願ってこのたび、中村



声援をうけて頑張る選手たち

食肉店から立派な優勝旗が寄贈されました。

成績は次のとおり

- 優勝 東原チーム
- 二位 山王原チーム
- 三位 仲町チーム
- 四位 植木チーム

三股中剣道で全国大会

陸上の時任さんも全国大会に出場

三股町は、むかしから柔剣道の盛んな町として県下に広く知られています。

本年度も三股中の剣道部は県大会で優勝し、第五回全国中学生剣道大会に四年連続出場、また、陸上の部で三種目競技で時任真理子さんも全国大会に出場した。

この大会は去る八月十六日、東京、日本武道館と国立競技場でそれぞれ開催されました。

全国大会では、各都道府県の予選を勝抜いてきたチームだけにどのチームにとっても、その力の優劣はほとんどなく、特に、年々盛んになっているスポーツだけに各校の実力は充実し、僅差であったといわれています。

その中であって、福野中(富山県)末吉中(神奈川県)を破り、準々決勝戦へ駒を進めました。東山中(京都府)と対戦して力の限り戦い、三対二でおしくも破れる。

一方陸上の部で出場した時任真理子さんも上位入賞を果たすことは出来なかったが、本人の持つ実力を十分に発揮され、今後の陸上界に尚一層の活躍が期待されるでしょう。



剣道と陸上の全国大会に出場した三股中

元気いっぱいプレー

夏の青少年を伸ばすソフト大会

夏は暑いせいとか、とかく気がゆるみがちで、交通事故や非行犯罪の多い季節でもあります。町青少年育成協議会では、去る

八月十七日と二十一日の両日に三股小と三股中のそれぞれのグラウンドで、地区対抗ソフトボール大会を開きました。

この大会は、こうした非行犯罪の防止と体力を養い、次代になつていく青少年がたくましくすこやかに成長することを願って開かれたものです。

出場チームは小学生十チーム中学生男女十六チームで広いグラウンドを元気に走りまわり、応援にかけた父兄の声援もあって大変な熱の入れようでにぎやかな大会でした。

尚中学校女子の部はグラウンドの都合によりバレーに変更した。成績は次のとおりです。

- 優勝 山王原地区
- 小学校の部

電気も健康診断と 手当が必要

健康に自信がある人でも、健康診断を受けたり、予防注射をします。

電気も同じことで将来大病をして電気が送れないと大変です。

そのため、電気も必要に応じ電気の通る道(配電線、変圧器など)を整備したり太くしたりしなくてはなりません。



このように、お客さまに電気を安定して供給するために九州電力では設備の増強や改修工事を行います。停電を少なくするよう努めておりますが、工事の内容によ

- 二位 梶山地
- 三位 勝岡地区A
- 中学校の部
- 男子
- 優勝 第一地区(A)
- 二位 第五地区
- 女子(バレーボール)
- 優勝 第六地区
- 二位 第五地区



熱戦が展開されたソフトボール大会

十月一日国勢調査

町民のみなさんのご協力を

つては、やむをえず停電することがあります。ご協力をお願いします。

三股町の人口

昭和50年8月1日現在

男	7,416人	出生	26人
女	8,350人	死亡	7人
計	15,766人		
世帯数	4,629戸		